

補強盛土一体橋梁（GRS 一体橋梁）の設計・施工指針（平成 29 年 3 月） 正誤表

頁・行	誤	正
P1～P123（多数）	本マニュアル	本設計・施工指針
P30, 7 行目	（記載無し）	参考文献 1) 佐々木徹也, 加藤久也, 西岡英俊, 山東徹夫, 西恭彦, 高野裕輔, 陶山雄介, 青木一二三: 長スパン GRS 一体橋梁の温度伸縮が地震時応答に与える影響の解析的検討, 土木学会第 69 回年次学術講演会概要集, 2014.
P45, 6 行目	セメント改良アプローチブロックが損傷せず線形領域の場合に限り,	セメント改良アプローチブロックが線形挙動と扱える場合に限り,
P50, 21 行目	セメント未改良	セメント非改良
P53, 下から 6 行目	セメント未改良	セメント非改良
P56, 10 行目	セメント未改良	セメント非改良
P65, 11 行目	（記載無し）	参考文献 1) 佐々木徹也, 西岡英俊, 轟俊太郎, 玉井真一, 山崎貴之, 進藤良則: 桁長の違いが GRS 一体橋梁の地震時応答に与える影響の解析的検討, 土木学会第 70 回年次学術講演会概要集, 2015.
P72, 下から 4 行目	セメント未改良	セメント非改良
P73, 下から 7 行目	セメント未改良	セメント非改良